

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 当会計年度から財務諸表は公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に準拠して作成している。
- (2) 有価証券の評価基準および評価方法  
満期保有目的の債券の評価は、償却原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却  
什器備品の減価償却は、法人税法に定める定率法による。
- (4) 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
銀行預金	1,049,425	0	0	1,049,425
投資有価証券	518,950,575	0	0	518,950,575
小計	520,000,000	0	0	520,000,000
特定資産	-	-	-	-
合計	520,000,000	0	0	520,000,000

### 3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位 円)

科目	当期末残高	(うち特定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	1,049,425	-	(1,049,425)	-
投資有価証券	518,950,575	-	(518,950,575)	-
小計	520,000,000	-	(520,000,000)	-
特定資産	-	-	-	-
合計	520,000,000	-	(520,000,000)	-

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位 円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,132,478	769,044	363,434
合計	1,132,478	769,044	363,434

以上